

**特別講演会**  
**「粒子系の構造形成と不均一変形のダイナミクス」**

**開催期日** 2017年1月23日(月)

企画：日本材料学会北陸信越支部

共催：日本機械学会北陸信越支部，精密工学会北陸信越支部

**開催期日** 2017年1月23日(月) 13:00~17:20

**会場** 金沢大学自然科学3号館3B717会議室  
(〒920-1192 石川県金沢市角間町)

**申込締切** 1月16日(月)

**講師・演題**

- (1) 川崎猛史氏(名古屋大学大学院 助教)  
「周期剪断を与えた高密度分散系の粒子軌道に関する可逆・不可逆非平衡相転移」
- (2) 譯田真人氏(大阪大学大学院 助教)  
「アモルファス金属の緩和状態制御の試み—構造若返りの原子シミュレーション—」
- (3) 瀬戸亮平氏(沖縄科学技術大学院大学 グループリーダー)  
「磁性コロイド単層系の結晶粒界」
- (4) 新山友暁氏(金沢大学理工研究域 助教)  
「固体材料の間欠的な塑性変形とその微視的特性」

**講演概要** 多粒子系内で生じる集団挙動は，その系の物理的・機械的性質に関係するため，さまざまな視点からその現象の解析が行われている。本特別講演会では，機械，材料，物理の各分野で活躍されている4名の講師を招き，粒子系の構造形成と不均一変形のダイナミクスに関する講演をしていただく。

**定員** 30名(先着順で定員になり次第締切)

**参加登録費**

無料

**申込み・問合せ先**

金沢大学 下川智嗣

電話/FAX: 076-234-4692

E-mail: simokawa@se.kanazawa-u.ac.jp

**歯車シンポジウム『歯車の低騒音・低振動化技術と新しい歯車減速機』**

開催期日 平成29年2月10日(金)

主催：中部歯車懇話会、共催：(公社)精密工学会東海支部/(一社)日本歯車工業会/中部生産加工技術振興会、協賛：愛知工研協会  
 歯車のかみあい音の低減は従来も課題でありましたが、近年は解析周辺技術の進展などにより、多くの低音化の指針につながってきています。一方、音や効率に関係するかみ合い伝達自体の新しい機構や考え方も開発されています。  
 そこで、今回は、歯車のかみあい音の低減技術について、いろいろな視点から3件、および新しいかみ合い伝達を用いた歯車減速機について1件、第一線の講師をお招きして、講演会を開催します。低音化、高効率化など今後の歯車技術に活かしていただきたく、多数のご参加をお待ちするとともに活発なディスカッションを期待します。

中部歯車懇話会・会長 鈴木義友

記

日時 平成29年2月10日(金) 9時50分～16時20分  
 会場 名古屋市工業研究所 管理棟3F 第一会議室(名古屋市熱田区六番3-4-41)  
 地下鉄名港線「六番町」駅下車3番出口より南へ約100m  
 次第 (9:50開会)

| 時間          | 題目                                | 内容   | 講師   |
|-------------|-----------------------------------|--|--|
| 10:00～11:10 | 『歯車の振動騒音の計測と解析の現状』                | 講師のこれまでの研究を振り返ると同時に、振動騒音の研究の状況を概観する。   | 東京工業大学 名誉教授<br>北條 春夫氏                            |
| 11:20～12:30 | 『スバルの歯車技術変遷』                      | 1999年以降の当社の歯車加工技術およびギヤノイズ低減開発の変遷をまとめた。本講演では、トランスミッションの振騒性能と生産性を向上させるための取り組みを解析手法、加工工法などを織り込みながら紹介する。           | 富士重工業(株) 第3生産技術部<br>竹内 良彦氏                       |
| 13:40～14:50 | 『鉄道車両の歯車系から発生する振動・騒音と低減手法の研究』     | 鉄道車両の駆動装置から発生する騒音は、主電動機の低騒音化が進む中で、歯車系騒音が相対的に高くなる傾向にある。実車歯車装置の音源解明や、H-FCDを用いた模型歯車による回転試験など歯車低騒音化研究を紹介する。        | (公財)鉄道総合技術研究所<br>車両制御技術研究部(動力システム)主任研究員<br>笹倉 実氏 |
| 15:00～16:10 | 『歯車装置の小型化を実現するハイブリッド減速機と歯面温度計測技術』 | 歯車装置の小型化を実現するための技術についての紹介を行う。一つは、歯車支持軸受を減速装置として活用するハイブリッド減速機であり、もう一つの技術は従来計測のなされていない接触面圧1.5GPa領域での歯面温度計測技術である。 | 近畿大学 理工学部 機械工学科 教授<br>東崎 康嘉氏                     |

定員 80名  
 参加費 ◆会員企業(共催、協賛団体会員も本会会員に準じます) 15000円/名(資料代、昼食代を含む)  
 ◆会員企業で2人目からは、8000円/名(例 3名参加では15000+8000+8000=31000円)  
 ◆非会員企業(個人も含む) 20000円/名(資料代、昼食代を含む)  
 ◆学生(受付で学生証提示) 5000円/名(資料代、昼食代を含む)  
 資料 資料のみの販売もします。会員企業 3000円/冊 非会員企業 5000円/冊 学生 2000円/冊  
 申込方法 平成29年2月3日(金)までに参加費を銀行振り込みし

てください。併せて、「歯車シンポジウム申し込み」と題記し、企業(または学校)名、所在地、参加者名、所属、電話番号、所属学・協会名を記入しFAXしてください。(申込書の様式はありません。申し込みFAX番号:052(661)0158)  
 振込先 三菱東京UFJ銀行 六番町支店 口座番号・普通 1055212 中部歯車懇話会  
 問合せ先 名古屋市工業研究所内 中部歯車懇話会(名古屋市熱田区六番3-4-41)  
 児島 電話:052(654)9861、E-mail:kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp

**公益社団法人 精密工学会 東海支部  
支部総会 特別講演会 見学会**

申込締切 平成 29 年 2 月 10 日 (金)  
開催期日 平成 29 年 3 月 10 日 (金)

日 時 平成 29 年 3 月 10 日 (金) 13:00~16:00  
会 場 サイエンス交流プラザ  
(〒463-0008 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2271-129 電話:052-736-5680)  
交通:JR 中央線・地下鉄・名鉄の「大曽根」駅からガイドウェイバスシステム(ゆとりーとライン)で約 30 分、「穴ヶ洞」下車

## 次 第

| 時 間         | 内 容   |
|-------------|---|
| 11:00~12:00 | 商議員会 (中会議室)   |
| 13:00~13:30 | 支部総会 (大会議室)<br>支部第 64 期事業報告ならびに会計報告, 監事報告<br>支部第 65 期役員の紹介, 旧・新支部長挨拶<br>支部第 65 期事業計画ならびに予算書, 支部賞表彰式   |
| 13:40~14:30 | 特別講演会 (大会議室)<br>「金属間化合物を結合相とした硬質材料の開発と工具への応用」<br>(国研)産業技術総合研究所 磁性粉末冶金研究センター ソフト磁性材料チーム長 松本章宏<br>「結合相制御による中高温金型用硬質材料の開発」<br>(国研)産業技術総合研究所 磁性粉末冶金研究センター 焼結プロセスチーム長 細川裕之 |
| 14:40~16:00 | 見学会<br>(国研)産業技術総合研究所 中部センター見学   |

定 員 50 名

参加費 無料

申込締切 平成 29 年 2 月 10 日 (金)

申込方法 E-mail に「東海支部=3/10 申込み」と題記し, (1) 参加者氏名, (2) 参加行事名(見学会のみは不可), (3) 参加券送付先(勤務先か自宅か明記), (4) 勤務先・所属部課名・電話番号・FAX 番号をご記入の上, 下記申込先にお申し込みください。

### 申込・照会先

精密工学会東海支部  
(〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部IV系教室内  
電話/FAX:052-789-2500 E-mail:jspe@mech.nagoya-u.ac.jp)

ご 注 意 参加決定者には後日参加券を送付いたしますので当日ご持参ください。